

紙で発行していた、ガス検針票と調査票を電子化

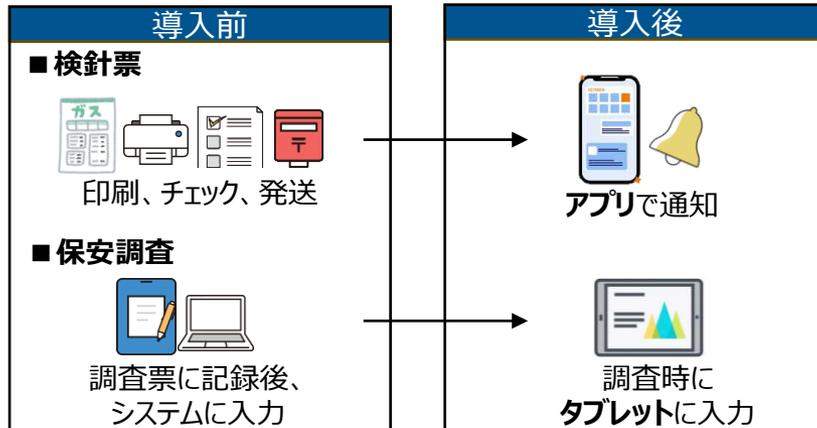
申請事業者：福井プロパン商事株式会社（宮崎市）
業種：プロパンガス・LPガス事業

従業員数：22名
設立：1965年

検針結果のアプリ通知 + 調査結果のタブレット記録で、ペーパーレスを実現！

取組の概要

導入部門：プロパンガス部門
導入業務：ガス検針票発行業務、保安調査業務
導入目的：検針業務、保安調査業務の効率化の為
導入技術：LPガス販売管理支援システム「ガス吉くんミライ」
導入手法：検針票の発行方法を、紙からWebに変更し、作成時間を削減。
さらに、保安調査結果を訪問先からタブレットでシステムに登録することで、入力にかかる手間を削減。
導入費用：¥ 6, 0 4 1 千円(税抜)



取組の背景

- 抱えていた問題点
 - ①毎月、ガス検針票をはがきで発行しており、作成・発行・発送業務に手間がかかっていた。
 - ②全顧客に対して行うガス保安調査業務の記録を、紙の点検調査票に記入した後に、さらにシステムに入力しており、効率が悪かった。
- 解決に向けた課題設定等
 - ①検針票を電子化し、アプリで通知する方式に変えることで、事務作業の効率化を図るとともに、発行コストの削減を行う。
 - ②保安調査時に訪問先からタブレットでシステムに登録できる環境を構築し、二重の手間を削減。

取組の成果

- 検針票の作成にかかる時間を、40%削減
検針票作成、印刷、チェック、発送にかかる時間
5時間/月 → 3時間/月
- 保安調査結果の記録にかかる時間を、15%削減
保安点検、記録、システム登録にかかる時間
10時間/月 → 8.5時間/月